

2019.6.23 信者全体集会

収穫の主に願うもの

主任司祭 新立 大輔

「収穫は多いが、働き手が少ない。だから、収穫のために働き手を送ってくださるよう、収穫の主の願いなさい」（ルカ10・2）。ご自分が行くつもりですべての町や村に72人を遣わされた際に、彼らに対して語られたイエスの言葉です。

主に招かれ、主とともに歩んでいられるわたしたちですが、神の国をあかしするという大きな出来事の前に、不安が募ります。自分の知識や能力、そして自分の信仰が十分ではないのではないか。よりふさわしい人がいるのではないか。より多くの能力を身につけなければならぬのではないか。しかしイエスは「収穫のために立派な働きを行っているほかの人たちのように、あなたも神の国を告げ知らせるためのふさわしい働き手となることができるよう、主が必要な知識や能力をあなたに与え、信仰を強めてくださるよう祈りなさい」とは言われたいのです。

まずわたしたちは、自分では決してふさわしい働き手であると思えない「このわたし」を、主を選んでくださったことを素直に喜びたいと思います。そして、決してふさわしい働き手であるとは思えない身近な人に、わたしたちは積極的に目を留めていきたいものです。なぜならその人こそ、「このわたし」を選ばれた主が、収穫のためにともに働く働き手として送ってくださった人に違いありません。この教会に集うすべての人に目を留め、その声に耳を傾け、互いの存在とその働きを大切にしながら、神の国の完成のために歩んでまいりましょう。

平日のミサ時刻：

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時

主日のミサ時刻：

土曜日 午後5時 (ミサ後、聖体礼拝)
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(in the Marian Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

(2025)をむかえるにあたり、何か作成するのかはまたご意見を伺いたいと思います。一部50年史からの抜粋

4. 大規模修繕計画進捗状況 大規模補修プロジェクトチーム

4月から委員長は丸尾さんです。これまで委員長を務められた伊藤さん、お疲れ様でした。

12ページの活動内容としては、ほとんどの電気照明のLED化を進めています。トイレの改善もひとつです。マリア館内の和式トイレを変える事と、トイレの扉や手すりも変えることを検討しています。

樹木の剪定も必要となっており、3ヶ所は必須です。その対処で75万円ほどかかる見込みです。

斜面に生えている木々も不要なものが多く、検討対象となりますが、全体を実行すると450万円にもなるため、要検討です。ガスについても東邦瓦斯よりガス管腐食の事態に備えて閉止弁を設置する話が出ています。

聖堂が崩落する懸念…聖堂を使い続けながら低価格短期間で

天井裏の改修が終了したのは、前委員長の努力とアドバイスしてくれた建築士のアイデアの結果です。

鐘楼が倒れる危険性…既存の対策案に決め手がなく費用の見積りが困難で、基金の一層の充実が必要です。

信徒会館の老朽化…このまま使い続けるのは危険なので、8月を目処に移転を完了する予定です。現在の事務所と売店はマリア館一階の集會室に移動します。消費税増税に対応して売店内での飲食禁止とします。事務、売店、献金計算、月報作成のスペースを確保します。助任司祭室はマリア館二階集會室2と和室に移ります。集會室2は改装せず、和室は絨毯を敷いて対応します。

昨年度実施したアンケートのサンプル数が少ないのではないかと、と言う意見がありました。が、移転完了後相当期間を経たのち意向を確認したいと考えています。

5. 教会の財務状況について

伊藤財務委員長

教会の財務状況は18年度は約

800万円の黒字となりました。支出総額約4,400万円の中には、聖堂の補修工事費も含まれています。司牧協力分担金も新たに発生しています。この大きな支出をカバーするため司祭館会計より250万円の拠出したきました。現金預金残高は全部で約8,400万円となりました。皆様からの修繕献金は普通預金で管理しており、他の用途に使用されることはありませんので、ご安心ください。預金が8,400万円あるとはいえ、大きな建物がこれだけあり、かつ大規模修繕のためには、かつ大規模修繕のためには、今後の課題です。実際に維持費献金は減少しておりますので、皆様のご協力をよろしく願います。

6. 各活動グループより今年度の方針・抱負の紹介

ヨセフ会 森ヨセフ会会長

ミサの進行係、教会の行事のお手伝いなどを担当しています。今年度は会員の皆さんのご奉仕が信仰の糧となる様、無理

なく行えるような環境づくりが出来ればと思います。

マリア会 芳賀マリア会会長

マリア会は7班ありメンバーは100名近くおりますが、高齢化が現状です。みなさんで心を合わせご奉仕する精神を大切に思い、喜んで行事に参加しています。年間行事のあり方も状況が変化してきていますので、少しずつ形を変えながら喜びを分かち合いたいと考えています。

そしてお若い方も入りやすいマリア会をめざして協力の輪を広げていけたらと願っています。

広報委員会 松浦広報委員長

ホームページの有効活用について、今後取り組んでいきます。

財務委員会 伊藤財務委員長

一般会計の財務資料作成、バザーの収支作成や管区からの要請に対して活動しています。

典礼委員会 新内典礼委員長

皆様のささげて下さる典礼奉仕がご意見の違いから分裂の

きつかけではなく一致の証となるように配慮することも典礼委員会の務めと心がけています。また、タレントの発掘も含めて活動しています。

バチカンの定める総則に沿ったスタンダードな典礼を目指して小教区の伝統と調和を図りながら調整して行く考えです。信仰がはぐくまれる空気を意識しています。

営繕委員会 丸尾営繕委員長
何か気になる部分がありまして、お知らせください。

納骨堂管理委員会

神戸納骨堂管理委員長
納骨堂が完成して5年になります。4体用、8体用、共同個人用の各種の納骨壇がそれぞれに納骨され、4体用では、70%ほど埋まっています。納骨後の管理、運営については、永代祈祷料として、財源の一部となつています。今後の、納骨壇の増設、管理運営については、皆様どうぞよろしくご協力をお願いいたします。

オルガン管理委員会

水谷オルガン管理委員長

大聖堂のパイプオルガンやマリア館ホールのオルガンなどを管理しています。使用頻度の高いパイプオルガンは年間2回の点検を実施しています。古くなつてきているので、毎年部品交換が必要となつていますが、今後皆さんに寄り添ったオルガンとするようにしていきます。

**宣教師牧評議会・信徒使徒職協
議会・社会委員**

宣司評・信徒協・社会委員
神父様の金祝・銀祝のお祝いを城東ブロックが担当しました。

今年度教会バザーの準備状況について 安井バザー実行委員長
信徒会館の取り壊しによる事務所などの移転により、マリア館の中で使用できない部屋が出てきますので、色々と各出展者に協力を頂いています。保健所の指導により、フード関連をマリア館ホールに集約し、中庭を復活させテントを使用予定です。出し物は「のど自慢大会」を予定しています。

上記以外の活動団体

典礼奉仕者の会…月2回の聖歌全体練習(9時30分ミサ後)に皆様是非ご参加ください。

子ども部屋…土曜日に活動しており、クリスマス会ではサンタさんが来て下さったりしています。

教会学校…小学生を対象にマリア館ホールにて行っています。参加してない方については是非よろしくお願いいたします。

中高生会…中高生の方々は、是非参加してください。朗読やサマーキャンプへの参加、堅信式などありますので、よろしくお願いたします。

レジオ・マリエ…金曜日と水曜日に開催しています。興味のある方はご参加ください。

英語のミサグループ…毎週日曜日に英語ミサがあります。英語の式次第もありますので、どうぞ。

手話の会…第2日曜日に講習会を開催していますので、興味のある方は是非ご参加ください。手話はとても便利なので、よろしくお願いたします。

要約筆記者の会…現在2名しかおらず、不足していますのでパソコンでブラインドタッチができる方がいらつしやいましたらご紹介をお願いいたします。

炊き出し…35年間、木曜日と金曜日に炊き出しをしています。が、高齢化となつていきますので興味のある方はお知らせください。場所は福音館です。

7. いただいたご意見・ご要望に対するお答え

駐車場で通路に駐車する場合は、ごミサ後に速やかに移動してほしい。↓モラルの問題であり、最後に停める方はすぐに移動してほしいです。営繕としてはまだ特に考えていませんが、皆さんのご協力をお願いしたいと考えます。

納骨堂のここ3年間くらいの南山教会信徒の購入具合は↓南

山…55% 他…45% 当初は埋まるか不安でしたが、カトリック新聞などに記載し、効果があつた。

ある程度売れたら南山教会信徒の為に残す、と話があつたが今はどうか。増設についてはどうか。いつ外に対しての販売を終了するのか。↓現在の残り具合は4体用が30%程。8体用と個人用はそれ程伸びていない。今後については検討中です。納骨堂管理委員会で動きを見て運営委員会にも諮っていきます。

増設についても外に対しての答え方もありますので、神父さまと一緒に考えていきます。市への増設報告に対してはもう少し考えます。

納骨堂の売上を年度ごとに公表してほしい。公表できなければ、それはなぜか。↓売上ではなく、永代祈祷料です。毎年、決算時に永代祈祷料も記載されているので、公開もされています。

教会事務所について、以前は売店の収益について公開されて

いますが、最近はされていないので信徒総会で公表してください。↓6年程前に信者からの意見で、株主でも役員でもない人に対して売店の収益を公開していいのかという意見がありましたので、掲載を控えていましたが、神父様の許可を得れば閲覧可能です。

在庫状況を教えてほしい↓坂浦公認会計士からご指導頂き、フォーマツトにのっとり管理をしています。

教会に關係のないアクセサリーなどは神父様の許可が下りているのでしょうか。↓事務員に確認したところ關係のないものと思われるのは花柄のシールですが、仕入れは女子パウロ書店で、キリスト教関連です。ご心配されることではないと思います。

8 質疑応答

Q 会計報告に様々な項目が入っているとと思うので、簡潔にしてはどうか。

A 管区が指定した科目を軸に

フォーマツトを作成していますので、他のフォーマツトを使用すると混乱をきたす可能性がありますので、ご理解願います。

Q その他献金収入の金額が一番大きいですが、内容は公開できないのでしょうか。

A 内容は、大規模修繕献金が約611万円、司祭館会計から250万円、売店会計から110万円、その他は会場献金などです。その他献金収入は金額が大きくなってきましたので、今後は詳細を区分して表示することも検討しています。

Q 大規模改修についての献金については毎月の報告が必要で、それがお礼となるのではないのでしょうか。

A 月報かミサのお知らせで報告を考えたいと思います。

Q 売店を広くする意味は?

A できるだけ費用をかけずに移転することと、事務所隣の部屋の種類なども移す前提があり売上も上がっているため。規模としては縮小する見込み。

Q 最近聖堂前でたばこを吸っている人がいるが、神様にお祈りをする場所であり、子供から高齢者までいます。いかがでしょう。

A 南山教会にはいくつかの場所に灰皿を設けているので、そちらでお願いしたい。

Q 決算書のあり方について。信徒にとつてわかりやすいものに代えてもらえないか。言葉で説明する項目が記載されていると、明確になり詳細についての質問もなくなる。

A 情報の詳細公開について、今後相談しながら進めていきます。

Q 納骨堂について。当初各教会にオープンすることになった経緯として、野村司教様より名古屋教区として扱ってほしいと要請されたことがある。それと南山教会だけでは建設費用を賄えなかった。ただ、その時点で南山教会の為に残すことを理解して頂いていた。納骨堂は有限であり、祈祷料が続くわけではない。その祈祷料を一般会計にあげてよいのか。

A 40年後に入れ替えがあり、うまく回すことができないかなど運営委員会にも相談していきます。

Q 大規模修繕の費用について、小教区や神言会への確認が必要など実施したうえで進めているのか

A 運営委員会・小教区にて諮り、新立神父様から神言会へ申請する。取り壊しについても承認が必要となるので、しかるべき時に管区や役員会へのやりとりは必要。信徒会館の取り壊しについては、まだ空いた状態ではないので今後管区とやりとりをしていきます。

Q 鐘楼については改修の進行具合はいかがでしょう
A 工事費用の問題や行政的な手続きがあり、信者の皆さんにもご意見お伺いなどがある。基金を募るにしても10年〜20年レベルになるので、簡単な話ではありません。スケジュールが遅れています。できることを進めて取壊しについては引き続き検討していきます。教区に対しての許認可は、役員会での決

Q 大規模修繕について、段階によって数字が変わりすぎて信憑性がない。わかりやすい数字を示してほしい。複数社に相見積もりをとっているのか。

A 新しい工法が見つかるなど、担当の努力と見てほしい。

Q 鐘楼については費用が示されていたらと思う。金額が一人歩きしてしまうので、運営委員会ですっかり重く受け止めてほしい。

A 鐘楼を半分にするなど費用案が出たこともあると思うが、改修についての実金額は不明

Q 子供たちにインターナショナルミサに出席してほしいの日程で、教会学校の潮干狩りの日程を見直してもらえないか。

A 教会学校のリーダーとして考えているのは、子供たちにとって何がベストなのかということだけです。今年のインターナショナルミサの後、ある方から子供のためを思っただけのご意見を頂き、すでに先月から、神父様方、リーダー同士、保護者の皆様と話し合いをしており、来年に向けて前向きに取り組みを

始めております。

9. その他 なし
10. おわりの祈り 新立師

典礼奉仕者全体集会
(6月9日11時〜12時頃)
大聖堂、参加者40名程

聖霊降臨の主日、教会の誕生の日。典礼奉仕者全体集会を開催できたことを神に感謝したいと思えます。同時にご参加の皆様ありがとうございます。

典礼委員長の新内氏からは日頃の奉仕への感謝と今後も南山小教区をより豊かにして行く為のご助力を賜りたい旨の挨拶がありました。

主任司祭からは南山教会は司祭・奉仕者に恵まれています。が、奉仕者にとっては司式司祭によって動き等が違ってもあるため、ご負担をかけている時もあると思う。奉仕に関して気付いた事があればご指摘してほしい旨、又、これから休暇等で司祭不足になる場合があるため、特に9時30分ミサにおいて皆さんに影響が出ないように心掛けたいと思いの丈を話され

た。続いて、目に見える形と目に見えない形でのつながりを通して神とのつながりの豊かさを味わう必要が私達にはある事を強調され、皆様の奉仕のお陰で感じる事が多くあると感謝の気持ち述べられた。中には私より上手な人がたくさんいると思うことがあっても、神への奉仕は努力し向上すれば良い。私達の捧げるミサは完璧なものではなく色々な人が集まってそれぞれの人の賜物が生かされて、神によって完成されるものです。引き続き練習や研究を大切に、自信を持って奉仕に臨んでいって欲しいと話を終えられた。

この日は典礼委員会からの相談事項とお願い事項をお伝えし、協力を呼びかけました。相談の結果、次のことが満場一致で決まりました。

ミサ前に各種の祈りがある場合(教会の祈り、十字架の道行き等)は、その祈りの開始10分前に典礼奉仕者は香部屋に集合し、祈りと打ち合わせを行います。7月から。

また、各奉仕者のメンバーの簡単な紹介を兼ねながら、奉仕

の役割の確認と連携を図りました。最後に寄せられたご意見・ご質問をまとめて紹介します。

会衆の方から、将来の奉仕者のためにも男性や若い方を養成して欲しいといったご意見が寄せられました。↓典礼委員会では以前からタレントをお持ちの方を発掘していきたいと考えているので、お出来になられる方をご存じの方は是非ご紹介ください。よろしくお願い致します。

当日参加された奉仕者から、「信条」について南山教会では使徒信条(2)を導入している、先日参加したカテドラルのミサでは違う旋律で歌っていた。歌えなくて残念に感じた。他の旋律の導入に関しての質問がありました。↓その場では使徒信条(2)導入の経緯を説明し、他の旋律導入に向けて積極であることが確認されました。典礼奉仕者全体集会後の典礼委員会において今後はまずは二ヶアコンスタンティノーブル(1)の練習をしていくことが決定されました。王であるキリストで歌えることを目指します。

典礼一口メモ 〜香部屋の窓から〜 第20回 洗足式の話 典礼委員長 新内飛鳥

聖週間の典礼、木曜日にさきあげる「主の晩餐の夕べのミサ」は、通常の主日のミサに比べるると少し内容が濃厚です。木、金、土にかけて過ぎ越しの3日間と呼ばれ一年間の典礼の肝とも骨ともいえます。この3日間のためには一年の暦があると言つても過言ではないでしょう。教会の教えがこの3日間に凝縮されていますし私たちの教会の信仰の根拠が解き明かされ示されます。聖週間の典礼全体については以前のお話でお伝えしましたので繰り返しません、今回は聖木曜日の典礼の中から「洗足式」をピックアップしてお話しします。洗足式の由来はイエス様が弟子たちの足を洗った出来事が起源です。予言を成就する為イエス様は弟子たちと離れなければいけません。最後にともい、私たちにとっては異教徒で食事をするのでありますが、これが「最後の晩餐」と呼ばれダヴィンチの油絵でも有名です。「最

後の晩餐」ではありませんが「最初のミサ」と呼んでも良いかもしれませぬ。この食事の席でイエス様は弟子たちに遺言を残します。この遺言を教会は忠実に果たしています。そして、それは毎日記念されています。「皆、これを取って食べなさい。」から始まり「これを私の記念として行いなさい。」と締めていくのです。さて、彼ら(弟子たち)を晩餐に招いた主(ある師であるわたしがあなたがたの足を洗ったのだから、あなたがたも互いに足を洗い合わなければならぬ。」と愛と謙遜の模範を示してくださいました。

とほやえ、一般的なお話として総則は「奉仕者は、神の民の中から選ばれた人々を案内する」と定め、また典礼秘跡省は司牧者に「選ばれた信者もそのほかの信者も、意識して行動的に、また効果的にこの式に参加する」ように指導することを求めています。つまり「選ばれた神の民」は信者の中から選ばれたことを示します。フランシスコ教皇の事例は高度な司牧的配慮と言えます。

南山教会では総則に従い信徒の中から募ることにしました。



第4回運営委員会

7月7日

司祭団より

グエン・タン・ヒ神父様が初ミサ等のため先週木曜日にベトナムへ出国されました。3カ月の予定です。

7月4日にシーゲル神父様が帰天されました。お祈りください。

先日の地震により、楊神父様がいらつしやる山形県の鶴岡カトリック教会(国の重要文化財に指定されている)聖堂内のキリスト像が破損したとのニュースがありました。今のところ修復のための寄付や支援を募っている動きはないようです。

報告・連絡事項

1. 6月8日 信徒使徒職大会
について
(信徒協委員)

布池教会で行われました。従来の委員の形から変更した記念すべき第1回目でした。84名の参加。前年度の活動報告・決算・予算報告等がありました。住職の講話の内容も含めて良い会でした。

2. 6月9日 典礼奉仕者全体
集会について
(典礼奉仕者の会)

添付資料のとおり。

3. 6月23日 信者全体集会に
ついて
(参加された皆様)

113名参加がありました。お集まりいただいてありがとうございました。皆様ご興味を持たれての参加だったと思います。全体集会の進行についての意見として、予定時間を1時間以上オーバーしたとのことで質問の返答の仕方について検討すべきでは?

活動報告は文章で出ているので、質疑応答に時間を割いてほしい。

資料のまとめ方をもっと解りやすく進行に合わせて作成してほしい。

報告書式の統一も必要なので、等々の意見がありました。

4. 6月30日 一粒会の集い
について
(一粒会)

多治見教会で14時から16時半まで行われました。200名程集まりました。ベトナムから帰化された和越敏(カズコシ・ビン)

神父様のお話の後、松浦司教様
司式によるミサが行われまし
た。

5. 7月28日 RASA-Japan 募金
活動について
(主任司祭)

毎年行われています。フィリピンで貧しい地域での支援をしている会です。子供たちの命を救うための活動です。100名の子供たちの給食の支援をしています。7月28日のミサの後に南山大学の学生数名による募金活動があると思いますのでよろしくお願いいたします。案内を聖堂玄関に掲示します。

6. その他

審議・相談事項

1. バザー実行委員会より
(バザー実行委員会)

バザーテーマの発表・承認、ポスター・のど自慢大会募集など

バザーテーマは「ひとつになろう 南山教会」が承認されました。

テントが2張り(フリーマーケットとステージ)必要な計画なので、点検のため7月21日に一度試しに立ててみようと思っ

ています。
本日から、ポスターを募集します。「のど自慢」の参加者も募集します。事務所までお願いいたします。

伴奏は、オルガニストの会へ依頼済み。

2. 7月21日 防災説明会につ
いて
(ヨセフ会)

開催内容についてご案内
11時からマリア館ホールにて行います。医学的な防災の知識を水谷ドクターから説明と南山教会の防災(その備えと起きた時の対処)についての説明が防災プロジェクトの小池様よりあります。

昨今各地で様々な自然災害が発生し、東海地方でも災害への備えの重要性が指摘されており、防災についてさらに理解を深め、具体的な内容を知っていただくことが何よりの備えであると思えます。多くの方のご参加をお待ちしております。

防災についての問い合わせ等ありましたら当日、もしくは事前前にヨセフ会会長までお問い合わせください。

大聖堂の天井落下防止工事後

の対策として、小さな破片が落ちるリスクのために座布団を増やす必要があるのでは?という意見が出ました、今後の検討課題といたします。

3. 2019年度平和旬間、聖母被昇天祭ほか、8月の行事について(主任司祭、運営委員長、典礼委員会)

教区からの要請と南山教会の8月6日と9日の平和ミサ、聖母被昇天祭のやり方の確認

8月11日の13時30分より17時まで「平和の集い」布池教会で行われます。当日のボランティアを来週のミサのお知らせで希望者を募る予定です。当日、ブースを出すこともできるという案内が来ております。

南山教会としては毎年のおり8月6日の7時のミサ後に聖体礼拝と黙とう、8月9日の10時のミサ後に聖体礼拝と黙とうを行い「平和の祈り」として企画をしております。

また、教区本部の平田政信神父様より依頼が来ている「24時間聖体礼拝」について、南山教会としては8月14日の7時から夕方17時の聖母被昇天ミサの際

に対応できる旨をお伝えしませぬ。もしかしたら別の日程での依頼もあるかもしれません。

4. 8月25日 避難訓練について (ヨセフ会、マリア会)

今迄のやり方での改善必要点を再考してみる。

昨年度行われた際の改善案を頂いておりました。今年度はこの改善案を取り入れて行う予定です。

英語ミサがマリア館で行われていることもあり、その他の行事でマリア館に人が居る際の避難訓練(方法)についても防災プロジェクトに打診をすることとします。また、防災プロジェクトの会議が来週行われますのでまた検討内容を運営委員会に報告いたします。

5. 9月15日 敬老会の開催方法について (ヨセフ会、マリア会、関係者)

聖堂で行われる次第の確認、案内状の書き方、出しものの有無、記念品の内容などの確認

今年度は大聖堂でミサのお知らせのタイピングを行うことが決定しました。塗油の秘跡と記念品等のお渡しについてはミサ

後に別で行います。前回の意見たこのことです。

「介助の必要な方は介助者が同行してください。」という文言を案内に追加します。教会学校・中高生によるプレゼントをお渡ししやすいように参加者の着座エリアを定めて行います。

記念品(紅白饅頭を予定)の数の確認と引換証を兼ねるために返信用のハガキにて案内状を送付します。出し物については大聖堂にて行うにふさわしいものという理由もあり中高生と教会学校による歌でのお祝いを行います。

6. 営繕委員会・大規模補修プロジェクトチームより (営繕委員会)

マリア館への機能移転にかかる費用と内容についての提示と審議など

報告事項として、信徒会館のガス管が危険だった件で、東邦ガスより遮断栓を設置していただきました。今後使えなくなる可能性もあります。

マリア館のマリア像のヒビについて、ヒビはありますが修理が困難であり、折損の危険があります。折損の危険があまり考えられない状態と判断し

カフェスペースの冷蔵庫の入れ替えを行いました。樹木が電線(電話線)にかかっている件で想定より費用が高いので再見積もり中で9月の運営委員会で諮ります。

信徒会館からの引越(耐震プロジェクト)に伴うマリア館の改修費用についての説明が行われて全体で900,282円の見積もりがでております。

引越し業者等の工事完了日日程決定後にしか判明しない費用や施工の過程で発生する追加費用が見込まれるとの説明がされ承認されました。

通常修繕の範囲での、マリア館のトイレの洋式化とカフェの温水器の交換についての費用の説明がされました。1,141,560円の見積もりとなっております。多少のプラスアルファの費用も含めて承認がされました。

7. その他

主任司祭より、教区の「障害者のつどい」支援金協力について、今年度は金沢教会で開催されることとなり9月29日に開催

されます。その経費について一部を募金で賄いたいとのことです。南山教会でもある主日を選んで募金することの承認がされました。(追記・8月18日の主日を予定しています)。

ミサ献金について、外国硬貨等は集計エラーや集計機械の故障等があるので、日本円での献金をお願いする旨をお知らせするように検討します。

各会報告

オルガン管理委員会

7月13日(土) 10時〜オルガン管理委員会

7月16日(火) パイプオルガン点検、調律

マリア会

毎月マリア例会の中で被災者支援募金を行っています。

集まった募金はカリタスジャパンを通して送金しています。

4月	¥5,502
5月	¥4,500
6月	¥4,917
7月	¥4,410
合計	¥19,329

次回は9月1日

典礼奉仕者全体集会(6月9日11時〜12時頃大聖堂、参加者40名程)

聖霊降臨の主日、教会の誕生の日。典礼奉仕者全体集会を開催できたことを神に感謝したいと思えます。同時にご参加の皆様ありがとうございました。

典礼委員長の新内氏からは日頃の奉仕への感謝と今後も南山小教区をより豊かにして行く為のご助力を賜りたい旨の挨拶がありました。

主任司祭からは南山教会は司祭・奉仕者に恵まれています。が、奉仕者にとつては司式司祭によって動き等が違ふこともあるため、ご負担をかけている時もあると思

う。奉仕に関して気付いた事があればご指摘してほしい旨、又、これから休暇等で司祭不足になる場合があるため、特に9時30分ミサにおいて皆さんに影響が出ないよ

うに心掛けたいと思いの丈を話された。続いて、目に見える形と目に見えない形でのつながりを通して神とのつながりの豊かさを味わ

う必要が私達にはある事を強調され、皆様の奉仕のお陰で感じるこ

とも、神への奉仕は努力し向上すれば良い。私達の捧げるミサは完璧なものではなく色々な人が集

まってそれぞれの人の賜物が生かされて、神によって完成されるものです。引き続き練習や研究を大切に、自信を持って奉仕に臨んで

いつて欲しいと話を終えられた。この日は典礼委員会からの相談事項とお願ひ事項をお伝えし、協力と呼びかけました。相談の結果、次のことが満場一致で決まりました。

ミサ前に各種の祈りがある場合(教会の祈り、十字架の道行き等)は、その祈りの開始10分前に典礼奉仕者は香部屋に集合し、祈りと打ち合わせを行います。7月

から。また、各奉仕者のメンバーの簡単な紹介を兼ねながら、奉仕の役割の確認と連携を図りました。最後に寄せられたご意見・ご質問をまとめて紹介します。

会衆の方から、将来の奉仕者のためにも男性や若い方を養成して欲しいといったご意見が寄せられました。

↓典礼委員会では以前からタレントをお持ちの方を発掘していきたいと考えているので、お出来になられる方をご存じの方は是非ご紹介

ください。よろしくお願ひ致します。

当日参加された奉仕者から、「信条」について南山教会では使徒信条(2)を導入している、先日参加したカテドラルのミサでは違う旋律で歌っていた。歌えなくて残念に感じた。他の旋律の導入に関しての質問がありました。

↓その場では使徒信条(2)導入の経緯を説明し、他の旋律導入に向けて積極であることが確認されました。

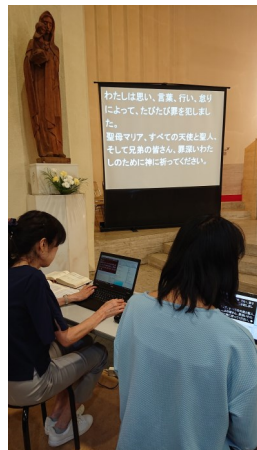
典礼奉仕者全体集会後の典礼委員会において今後はまずは二ヶアコンスタンティノープル(1)の練習をしていくことが決定されました。王であるキリスト、

で歌えることを目指します。

八月十六日(金)〜十八日(日)まで、教会学校・中高生会合同キャンプが行われます。無事に沢山の思い出を作れますようお祈りください



要約筆記の会



子供部屋



レジオマリア黙想会
 6月15日(土)
 指導司祭 山野聖嗣神父
 (アウグスチノ会)
 テーマ ルルドのマリア様



南山句会

令和元年六月十六日



更衣たんす整理に身も軽し
母の日に百合の鉢植え賜ひけり

とく子

曇天を見上ぐ足元四片かな
梅雨入りや鴉鳴き交ふ雲間かな

一藤

落雷に箸の止まりし夕餉かな
眠れぬ夜牛耳る闇の牛蛙

豊子

乳母車押す子に笑ひ梅雨晴間
轉りの池の周りのそこかしこ

令子

抱かれ行く犬にはよう薄暑かな
梅雨空の晴間に見ろという景色

泰信

友逝きて紫陽花淡しくラス会
夜の道礼拝堂へ初夏の風

惇子

梅雨晴間子犬じゃれ合ふ散歩道
雑草のおおふ狭庭に百合の花

美智子

青田風御像担ぎてマリア祭
紫陽花の雨に似合へり聖書読む

せつ子

香袋箆笥にそつと更衣
落雷に待つ軒下の朝のれん

眞喜子

毎月第三日曜日九時半ミサ後
マリア館二階フロア

信者の消息

受洗

おめでとうございます

ペトロ NGUYEN NGOC DUNG
マリア ベルナデッタ 里田 笑花

結婚

♡ お幸せに ♡

6/2 ヨセフ 松門 祐一
♡ マリア LE THI HAI VAN

転入

ようこそ

パウロ 弥富 章 (布池教会)
マリア セシリア 弥富 安子 (布池教会)
マリア マグダレナ 弥富 美緒 (布池教会)

教会維持費

6月は1,424,000円の維持費が納められました。有難うございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願ひします。

大規模修繕基金

6月分

111,404円のご協力をいただきました。ありがとうございました。

2019年7月・8月行事予定表

	教会典礼暦	南山教会行事	各会活動	教区行事・その他
7月		14(日)初聖体/ 子どものミサ 教会学校パーティー 21(日)救急法講習会	5(金)マリア会例会(懇談会) 7(日)11:00 運営委員会 14(日)教会周辺清掃・中高生会 終業式 14(日)典礼委員会・ヨセフ会班長会 20(土)10:30子ども部屋 21(日)教会学校終業式 27(土)要約筆記付きミサ	14(日)城東ブロック 会議
8月	15(木)聖母の被昇天	6(火)平和の祈り 9(金)平和の祈り 11(日)聖母被昇天祭(聖 母行列) 25(日)避難訓練	11(日)典礼委員会・教会周 辺清掃 16(金)~18(日)中高生合宿 16(金)~18(日)教会学校キャン プ 24(土)要約筆記付きミサ	7(水)~9(金)侍者会 5(月)~7(水)教区中高 生会広島巡礼 0~0)信徒協広島平和 巡礼 9(金)平和祈願ミサ 6(火)~15(木)平和旬 間